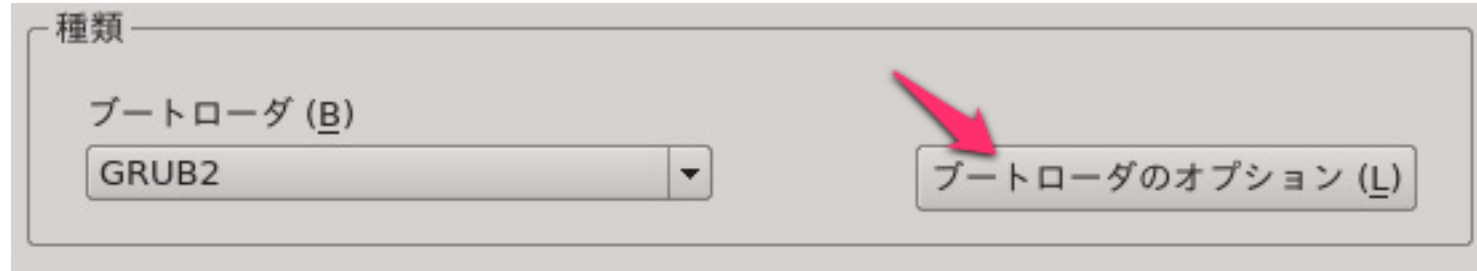


次に、「ブートローダーのオプション」ボタンを押し、詳細な設定画面を開く。



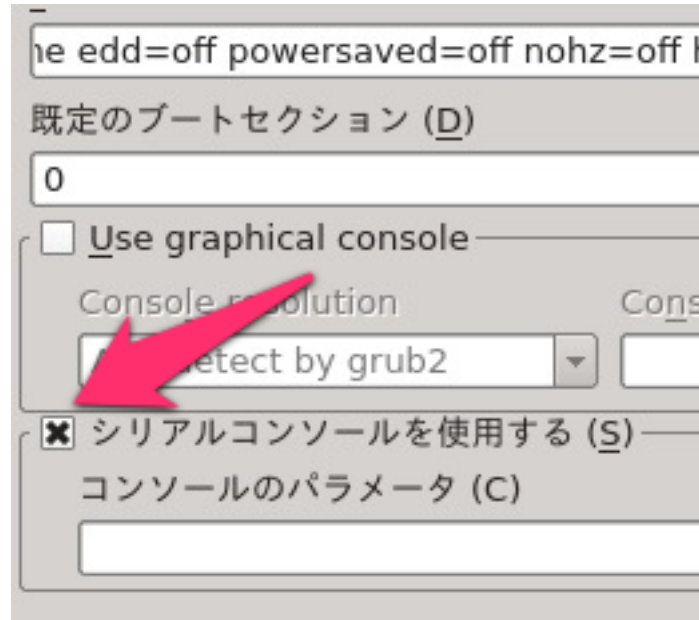
種類

ブートローダ (B)

GRUB2 ▼

ブートローダーのオプション (L)

下のほうの「シリアルコンソールを使用する」にチェックを入れる。



he edd=off powersaved=off nohz=off t

既定のブートセクション (D)

0

☐ Use graphical console

Console resolution

Detect by grub2 ▼

☒ シリアルコンソールを使用する (S)

コンソールのパラメータ (C)

この設定を済ませてインストールすると、再起動後にsshからでもシリアルコンソールからでも、rootでログインできる。ただし、なぜかインストールの続きが始まらないので、ホスト名の設定や一般ユーザの作成などは自分でやらなければならない。あとは、sshdの使用ポート変更、rootの直接ログイン禁止やwheelの設定、Firewallの設定をして終了。さくらのVPSに、無事(?) openSUSEがインストールされた。